

質感色感研究会 2020年度運営要領

1.目的

本会は、感性工学・人間工学の研究者の協力を得て、中国地域5県に特色ある付加価値の高い商品やサービスを生み出す企業を数多く創出するために活動することを目的とする。

2.活動期間

2020年4月1日～2021年3月31日

3.費用

研究者の謝金・交通費は当センターが負担しますが、それら以外の経費は企業会員のご負担となります。

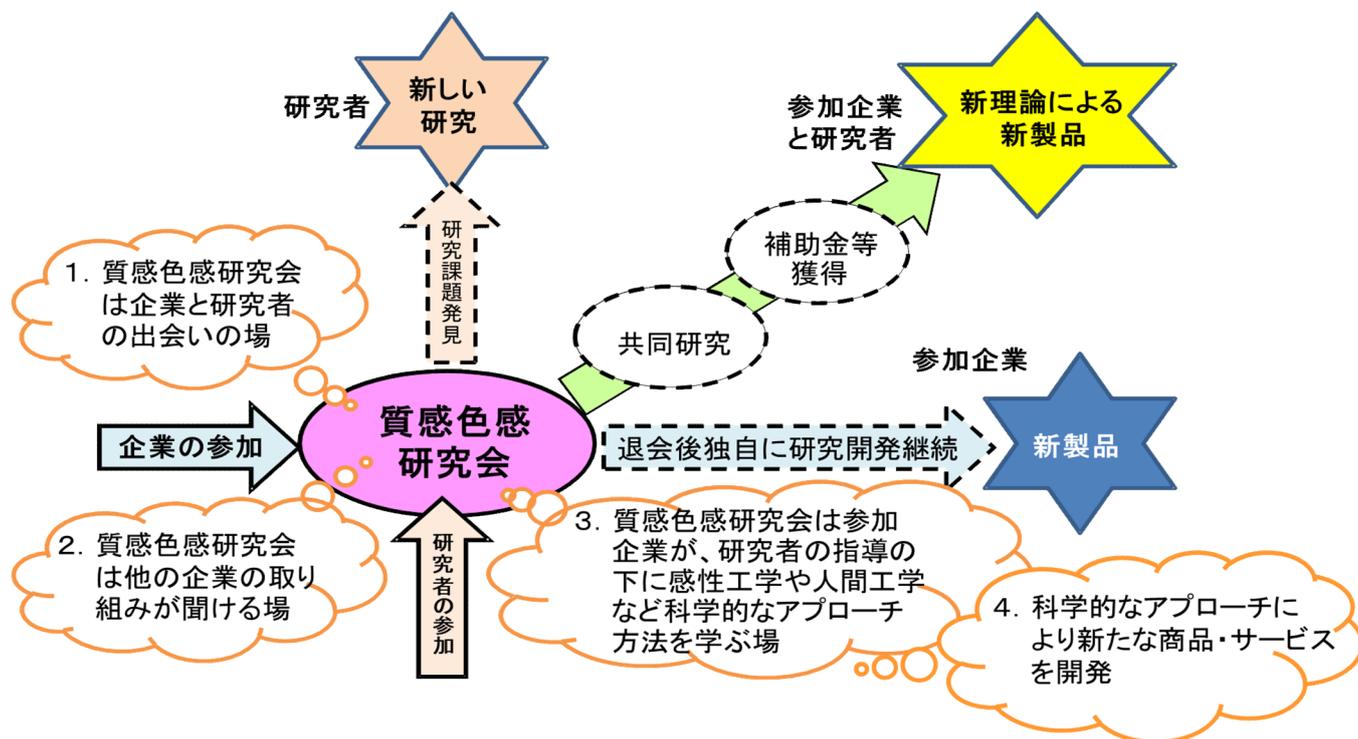
4.構成メンバー

研究者	別表1のとおり
会員	別表2のとおり
準会員	年度途中で募集する会員で、秘密保持等の覚書を締結しないため研究発表会には参加できません。 尚、準会員は単年度の活動に限定され、翌年度以降も活動する場合は新たに正会員に申込する必要があります。(新設する制度です。)
オブザーバー	客観的な意見を求めるために、守秘義務を負う公務員またはみなし公務員に参加願うことがあります。
事務局	当センター職員

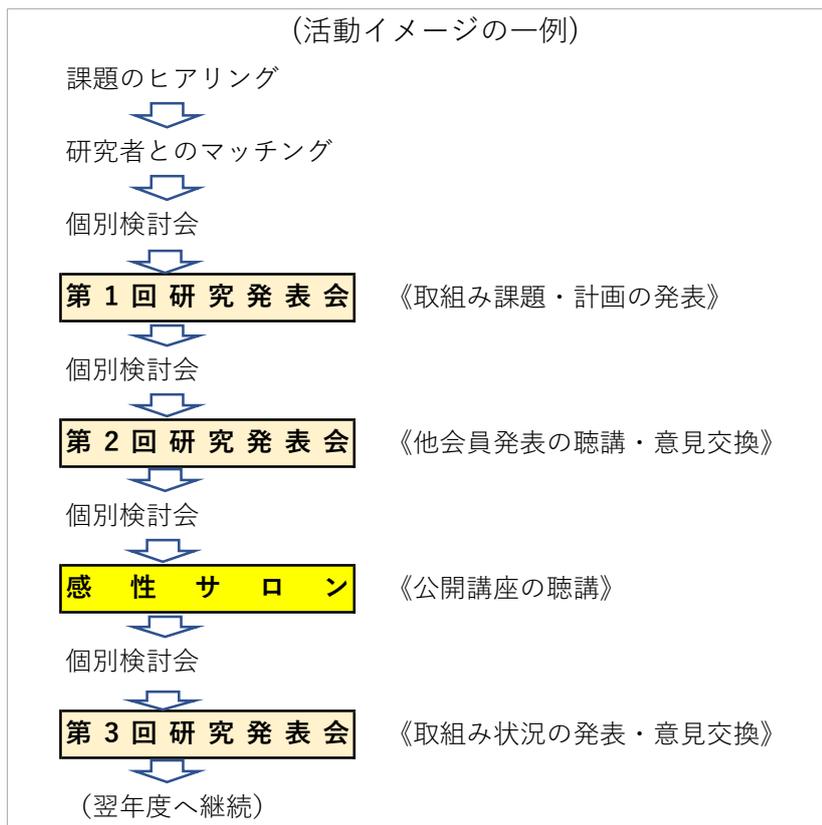
5. 解決を目指す課題

会員が抱える次のような課題を、感性工学や人間工学の見地から、大学などの研究者の支援を得ながら解決していきます。

- ①人の感性に響き、他にはない新商品やサービスを開発し、自社のブランド価値を上げたい。
- ②バリエーションに富む商品をお客様に提案したい。
- ③商品が求める感性の品質基準を定めたい。
- ④アンケート情報を科学的に分析し、好みの傾向や特徴を掴みたい。



6.活動について



(1) 個別検討会

会員が研究者から個別に指導を受け、企業の抱える課題を解決していきます。

1社につき年間12回開催することができます。

開催手順は、(添付1)を参照ください。

(2) 研究発表会

会員と研究者が一堂に集い、各会員の課題解決の検討状況や研究者の研究内容等の発表及び意見交換の場として開催します。

年に3回程度開催し、このうち2回程度発表を行っていただきます。

(3) 感性サロン

最新の感性工学・人間工学を活用した研究内容や本会の研究成果の発表の場として、広く公開して年1回開催し、感性工学・人間工学の活用に関して理解促進を図ります。

- ・異業種他企業の発表にも、意外で思わぬ発想を生むヒントが隠されていますので、積極的に研究発表会に参加してください。

- ・年度末には取組みの総括をしていただきます。企業会員のご了解のもと、開示できる内容については、本会の活動事例として広く紹介させていただくことがあります。

7.情報管理

(1) ホームページ等での公表

会員の会社名・所在地・主な事業内容を当センターのホームページや機関誌にて公表します。

(2) 覚書の締結

会員・研究者・当センター間で本会活動で開示される秘密情報や知的財産権の情報を第三者に漏らしてはならないことを覚書（添付2）を締結して相互に確認します。その上で、自社の研究課題や検討状況などを開示していただきます。

締結者

会員	覚書締結に権限のある者
研究者	本人
当センター	当センター会長

8.研究結果の公表

会員の特許等の企業秘密に影響しない範囲で、企業会員の同意を得て、当センターのホームページや機関誌、展示会などで公表させていただきます。

9.翌年度への継続

本会の活動は1年単位ですが、所定の手続きを取れば活動を継続することができます。

以 上

2020年度質感色感研究会 参加メンバー

1.研究者

No.	氏名	所属	役職・部署
1	石原 恵子	広島国際大学	教授
2	石原 茂和	広島国際大学	教授
3	井上 勝雄		元広島国際大学教授
4	井上 貴央	鳥取大学	鳥取大学名誉教授
5	長 篤志	山口大学	准教授
6	小澤 真紀子	色彩生活コーポレーション株式会社	プランニングマネージャー カラーコンサルタント
7	柏尾 浩一郎	色彩生活コーポレーション株式会社	代表取締役 カラーコンサルタント
8	國藤 勝士	岡山県工業技術センター	専門研究員
9	栗田 雄一	広島大学	教授
10	古賀 敦朗	鳥取大学	准教授
11	佐藤 希代子	倉敷市立短期大学	准教授
12	土屋 敏夫	下関市立大学	教授
13	長田 和美	山口芸術短期大学	講師
14	西川 一男	マツダ株式会社	統括研究長兼首席研究員
15	農沢 隆秀	広島大学	特任教授
16	橋本 晃司	広島県西部工業技術センター	副部長
17	長谷川 正哉	県立広島大学	教授
18	福村 愛実	岐阜市立女子短期大学	教授
19	本田 晃浩	山口県産業技術センター	専門研究員
20	間普 真吾	山口大学	准教授
21	三木 幹子	広島女学院大学	教授
22	宮崎 由樹	福山大学	准教授
23	森永 浩介	広島国際大学	助教
24	横山 詔常	広島県西部工業技術センター	主任研究員
25	米原 牧子	近畿大学 次世代基盤技術研究所	研究員
26	渡部 和彦	広島大学	広島大学名誉教授

2. 企業

(継続会員)

No	企業名	所在地	主な商品・サービス
1	アトム(株)	広島県 竹原市	工業用手袋、履物等
2	(株)小川長春館	広島県 福山市	体育用具、健康器具等
3	サムテック・イノベーションズ(株)	岡山県 津山市	搬送コンベア、工程ラインの構築等
4	(株)サンライン	山口県 岩国市	レジャー用、水産業務用釣り糸等
5	(株)シマヤ	山口県 周南市	風味調味料(だしの素)、各種調味料の製造、販売
6	(株)ショーワ	岡山県 倉敷市	綿・合繊広幅織物の製造、販売
7	(有)ひわだや	山口県 山口市	桧皮葺、桧皮製品(照明、壁材等)の製造、販売
8	マツダ(株)	広島県 安芸郡	自動車等
9	三菱ケミカル(株)	広島県 大竹市	機能商品、素材他
10	(株)ラックス	広島県 福山市	建築物の改修工事

(新規会員)

11	菅公学生服(株)	岡山県 岡山市	スクールウェア、スポーツウェアなど各種衣料の製造販売
12	寿マナック(株)	広島県 広島市	食品製造(こんにゃく、菓子、惣菜、など)
13	こうのふく	広島県 広島市	被服販売

※)敬称略・五十音順

個別検討会開催手順

	会員	事務局	研究者	備考
日程調整	○ ←		→ ○	
		会員と研究者間で調整		
開催依頼	○		→ ○	開催14日前までに押印の上、 電子媒体（カラー）または郵送にて送付。
	開催依頼書（様式1）			
参加依頼	○ ←	○	→ ○	様式1を添えて、電子媒体にて送付 会員にはCCにて送付。
	参加依頼書（様式2）		参加依頼書（様式2）	
開催				原則として、事務局も同席する。
		個別検討会の開催		
開催後	○	○	○	開催後10日以内に報告書を押印の上 電子媒体（カラー）または郵送にて送付。
	議事録（指定様式なし） （事務局が陪席できない場合）		報告書（様式3）	
謝金等の支払		○	→ ○	25日締め翌月10日までに指定口座へ振込

事業区分番号

223

個別検討会開催申請書

20 年 月 日

申請者

企業名

氏名 _____ ⑩

開催日時	年 月 日 : ~ :
開催地 〔住所〕	[_____]
参加者 (敬称略)	指導研究者 企業会員 事務局
テーマ	
課題 検討事項 指導を受けたい事項等	
その他 (添付資料等)	

【事務局記載欄】

産業創造 部長	ネットワーク支援グループ		
	グループ長	副グループ長	担当

標記の個別検討会を開催し、指導研究者に出席を依頼します。

20 年 月 日

様

公益財団法人中国地域創造研究センター
専務理事 増矢 学

質感色感研究会・個別検討会への参加依頼について

標記個別検討会を以下の要領にて開催いたします。

つきましては、質感色感研究会参加企業の課題解決に向けて、ご指導、助言していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 : 年 月 日 () : ~ :

2. 場 所 :

3. 開催概要 : 添付資料のとおり

【添付資料】 個別検討会開催申請書

以 上